

第178回 中小企業景況調査報告書

# 景況動向

2023年 10月～12月期 実績

2024年 1月～ 3月期 見通し

2024年 1月

岐阜県商工会連合会

# 中小企業景況調査

—— 2023 年 10 月～12 月 ——

## はじめに

中小企業景況調査とは、最近のめまぐるしい経済環境の変化に即応するため、地域の経済動向等に関する諸事情を把握・分析し各商工会・企業へ情報を提供するとともに、経営対策の一助とするため、昭和 54 年度より四半期毎に実施しているものです。本報告書は、第 178 回調査結果（2023 年 10 月～12 月期）の概要です。原油・原材料価格の高騰の影響が続いており、今後の景況動向に引き続き注視していく必要があります。

## 1. 調査方法

商工会の経営指導員等による訪問面接調査

## 2. 調査対象時期

2023 年 10～12 月を対象とし、調査時点は 2023 年 11 月 15 日とした。

## 3. 調査対象商工会

2023 年度の調査対象商工会は、次のとおりとする。

大垣市・高山南・関市東・中津川北・恵那市恵南・郡上市・  
安八町・池田町・北方町・坂祝町・富加町・八百津町・御嵩町・  
笠原町・小坂町・下呂 以上 16 商工会

## 4. 調査対象企業及び内訳

本調査における調査対象企業は、地区内の中小企業（建設業及び製造業については従業員 300 人以下又は、資本金 3 億円以下、小売業については、それぞれ 50 人以下又は、5 千万円以下、サービス業については、それぞれ 100 人以下又は、5 千万円以下）とする。

但し、おおむね 80%は小規模企業（建設業及び製造業については従業員 20 人以下、小売・サービス業については 5 人以下の企業）とする。

(1) 対象地区・企業数

	岐 阜 県
対 象 地 区	16 商工会地区
対 象 企 業 数	240 企業
回 答 企 業 数	239 企業 (回答率 99.6%)

(2) 産業別構成

	回答企業数	構成比 (%)
製 造 業	48	20.1
建 設 業	34	14.2
小 売 業	68	28.5
サービス業	89	37.2
合 計	239	100.0

DIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各項目についての増加（上昇・好転・長期化）企業割合と減少（低下・悪化・短期化）企業割合の差を示すものです。

# 産業全体の業況D I 値が前期に続き悪化

〔県下商工会の概要〕

## ◆ 産 業 全 体 ◆

産業全体（全業種）の前年同期比の業況D I 値は、▲20.7で前期（2023年7月～9月期）と比べ6.9ポイント悪化した。

業種別の業況D I 値は、製造業12.6ポイント、建設業5.9ポイント悪化、小売業1.0ポイント改善、サービス業10.4ポイント悪化となった。

どの業種でも、原材料価格や仕入単価の上昇が経営上の問題点となっており、業況D I 値も引き続き影響を受ける恐れがある。

### （1）今期の概要

#### ① 売上額（完成工事高）

全業種の売上D I 値は▲8.8で前期比10.1ポイント悪化。業種別では、建設業は変わらず、他業種は悪化となった。

#### ② 採算（経常利益）

全業種の採算D I 値は▲31.9で前期比13.5ポイント悪化。全業種で悪化となった。

#### ③ 資金繰り

全業種の資金繰りD I 値は▲11.3で前期比2.1ポイント悪化。業種別では、製造業は変わらず、建設業は改善、小売業・サービス業は悪化となった。

#### ④ 設備投資

設備投資は、27企業40件で前年比3企業減少、2件の増加となった。

#### ⑤ 経営上の問題点

全体として、「材料価格の上昇」「仕入単価の上昇」など物価高が引き続き大きく影響している。

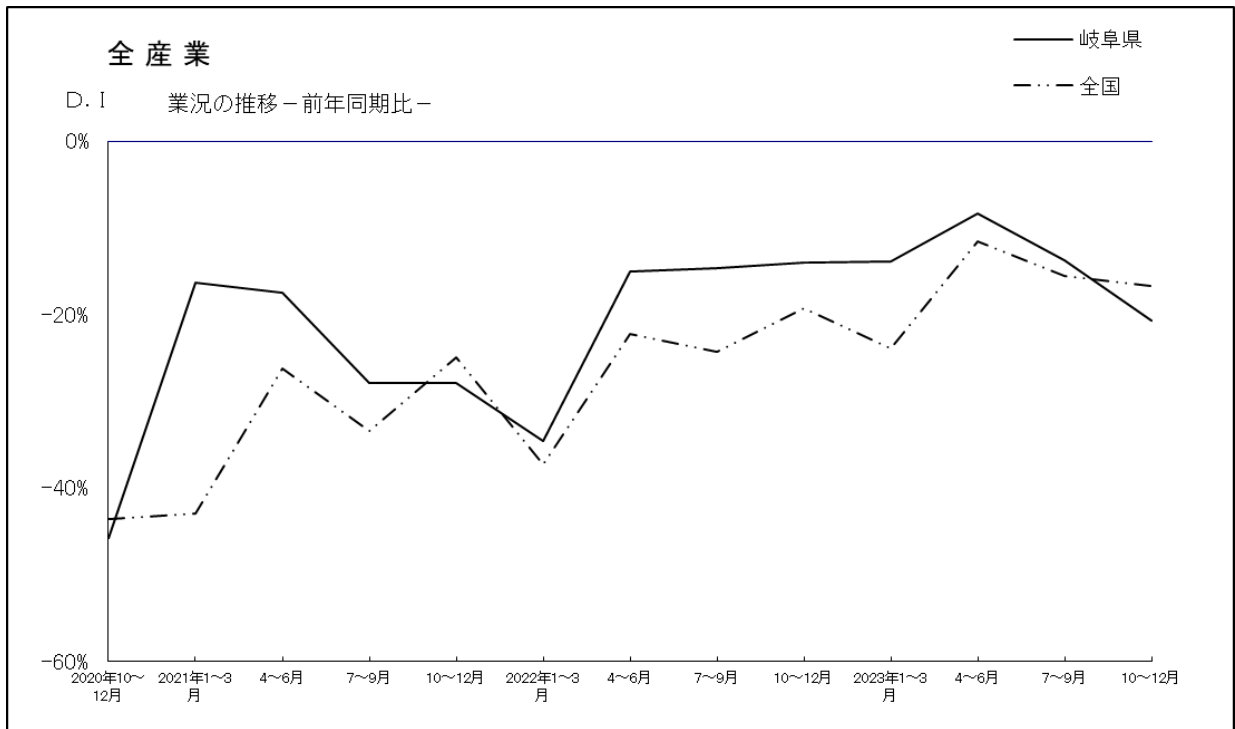
### （2）来期の見通し

① 全産業の業況D I 値は▲15.2で5.5ポイント改善の見通し。業種別では、製造業以外は改善の見通しである。

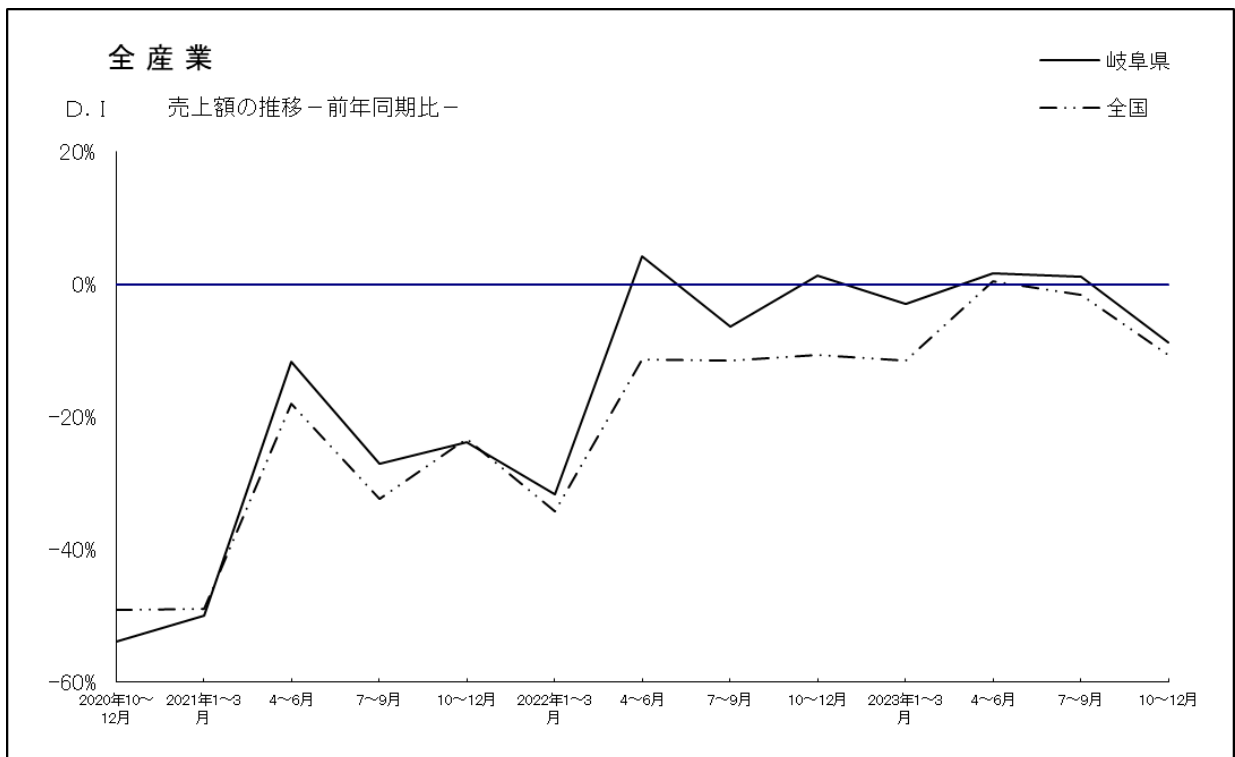
#### ② 設備投資

27企業37件の設備投資を計画しており、今期に比べ同企業数、3件減少の見通し。

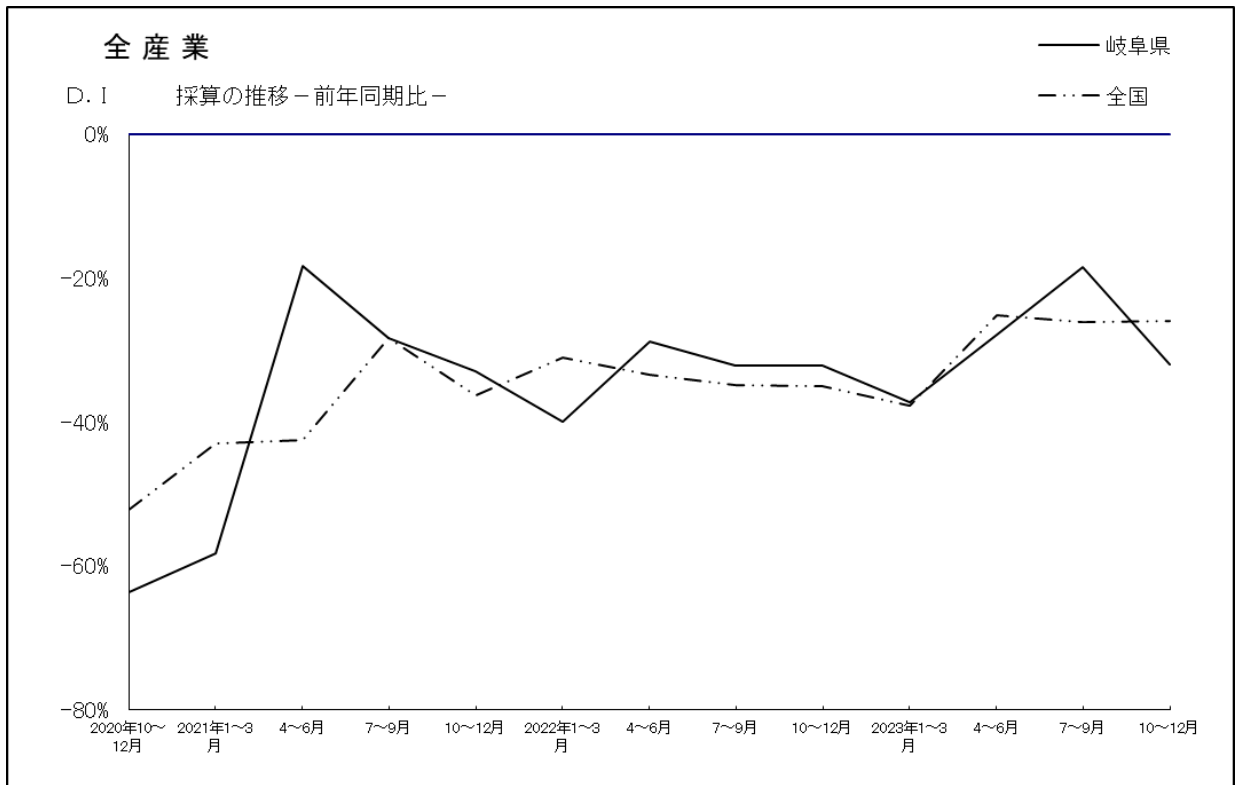
【G1-1】 産業全体D I：業況の推移（岐阜県・全国）



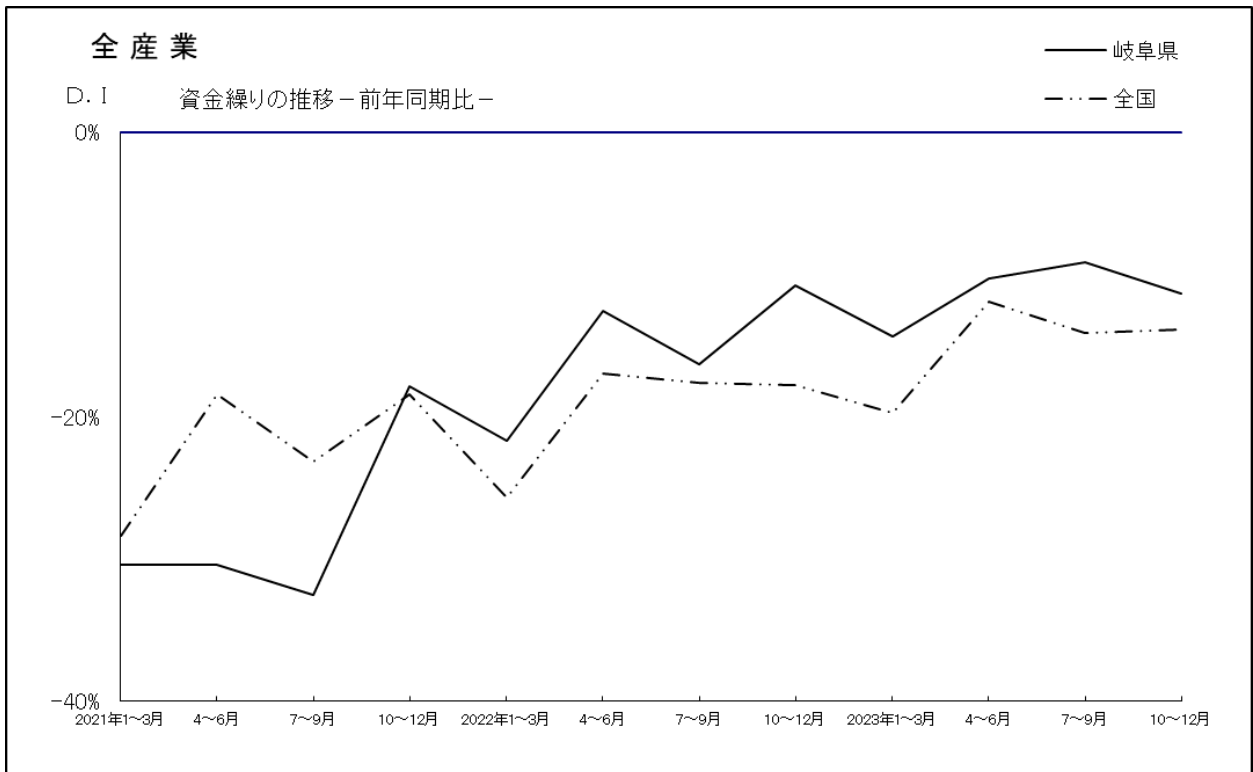
【G1-2】 産業全体D I：売上高の推移（岐阜県・全国）



【G1-3】 産業全体D I：採算の推移（岐阜県・全国）】



【G1-4】 産業全体D I：資金繰りの推移（岐阜県・全国）】



## 業況 D I 値が大きく悪化 原材料価格の上昇による経営上の問題が続く

### I 製 造 業

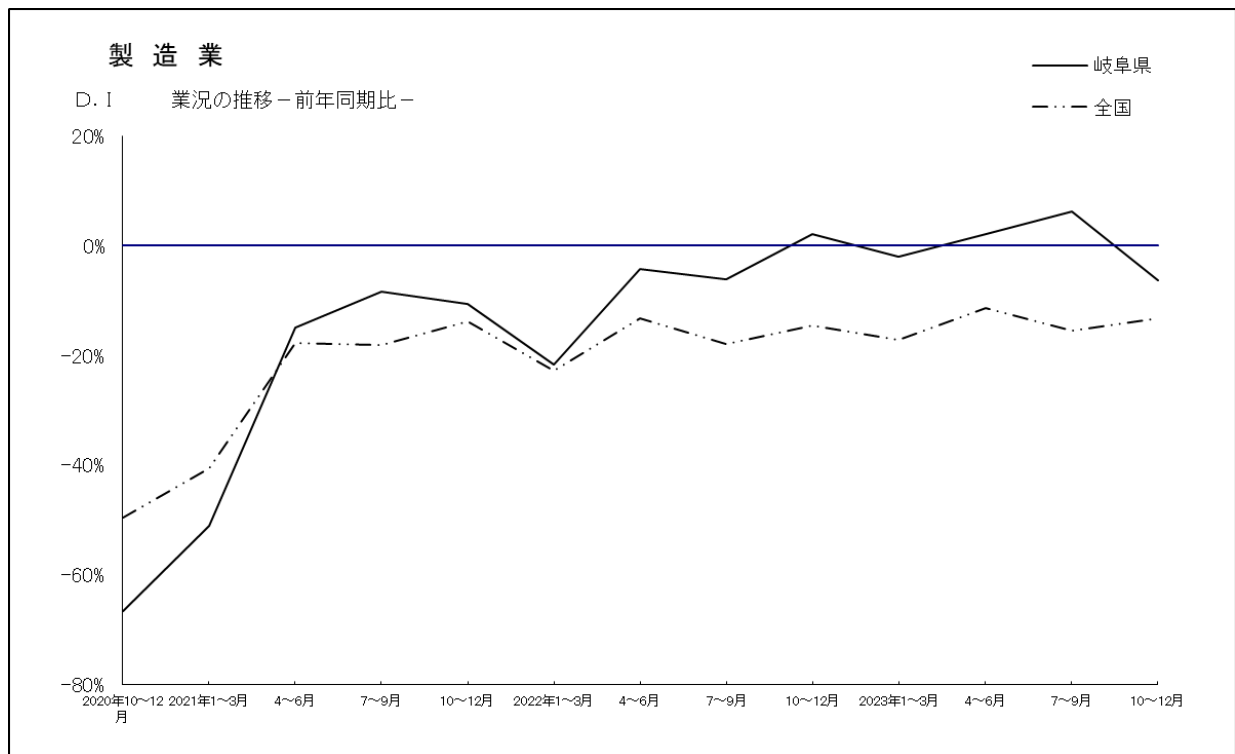
前年同期比の業況 D I 値は、▲6.3 で前期に比べ 12.6 ポイント悪化した。  
 売上 D I : 10.4 で 4.2 ポイント、採算 D I : ▲12.5 で 8.2 ポイントの悪化、資金繰り D I : ▲4.2 ポイントで変わらずとなった。

設備投資は、7 企業 11 件で前期比 2 企業、5 件の増加。

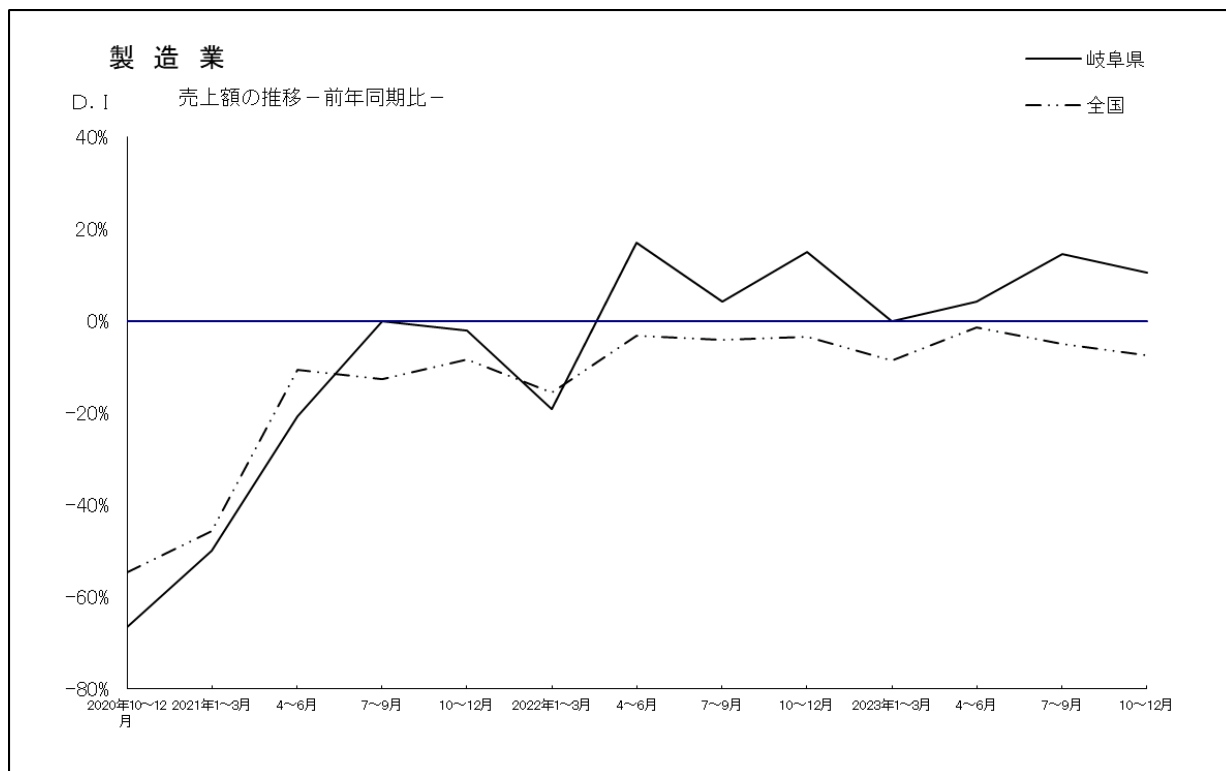
経営上の問題点は「原材料価格の上昇」が 44.2% でトップ、次いで「人件費の増加」が 14.0% となっている。

来期は、業況・採算が改善の見通し。設備投資は 6 企業 8 件の計画であり、今期に比べ 1 企業、3 件減少の見通しである。

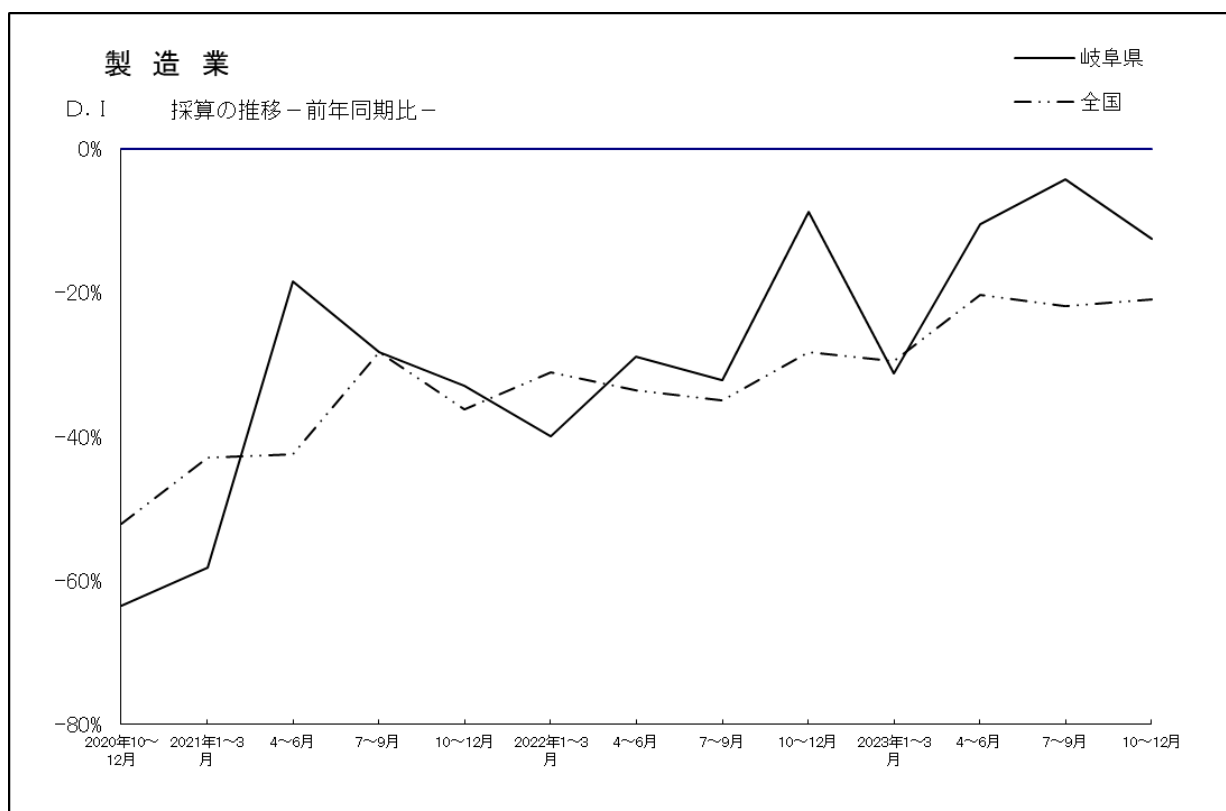
【G2-1】 製造業 D I : 業況の推移



## 【G2-2】 製造業 D I : 売上額の推移

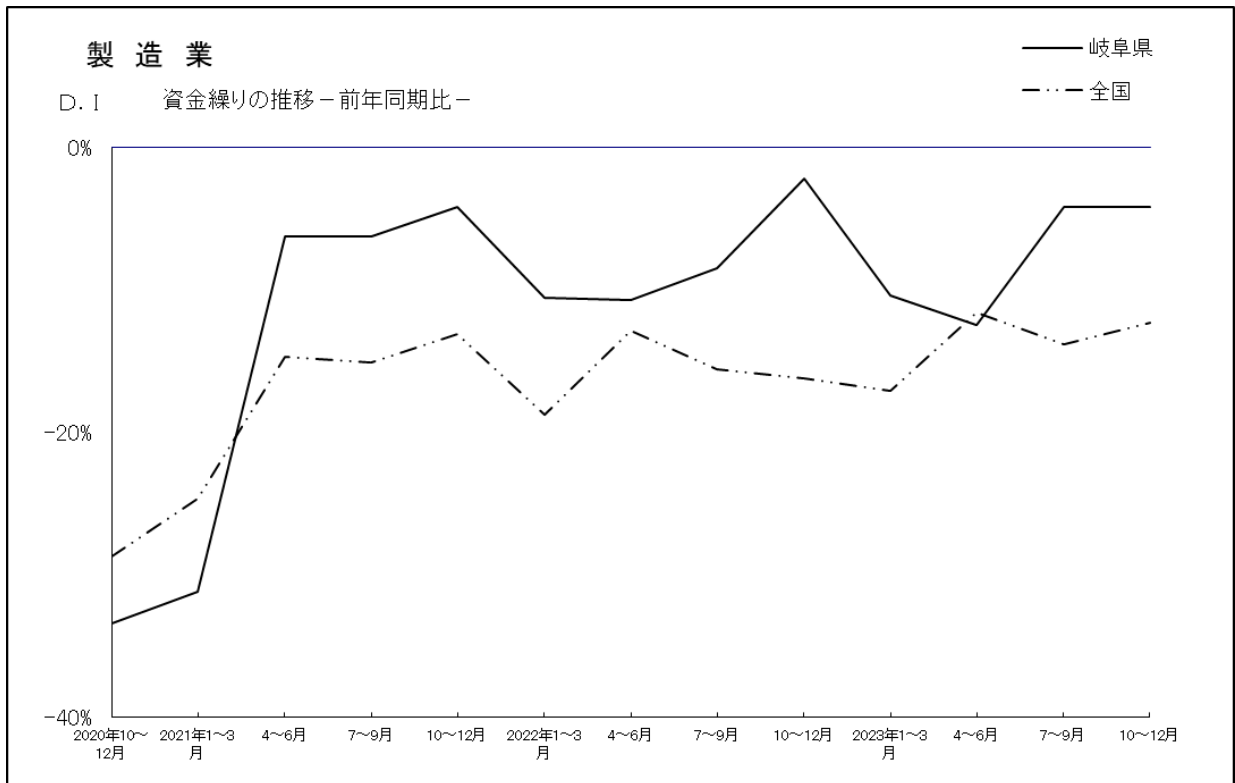


## 【G2-3】 製造業 D I : 採算の推移

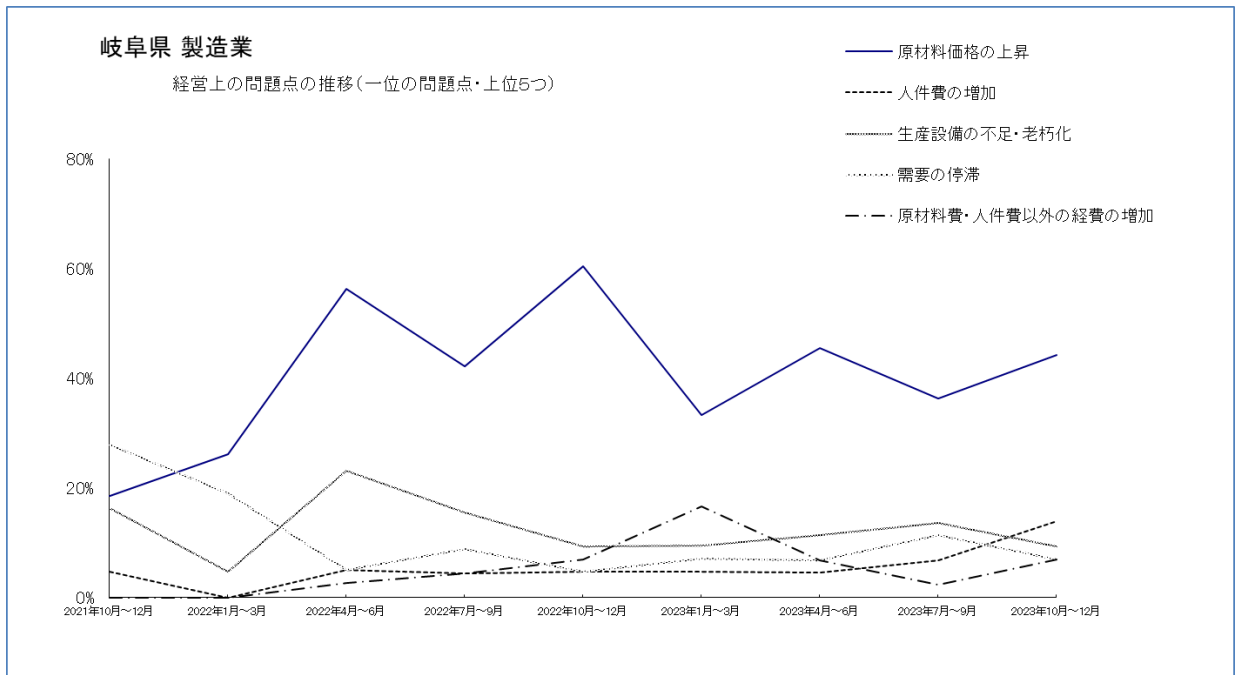




## 【G2-4】 製造業 D I : 資金繰りの推移



## 【G2-5】 製造業 : 「経営上の問題点」の推移



## 資金繰りD I 値のみ改善 来期業況は大きく改善の見通し

### Ⅱ 建 設 業

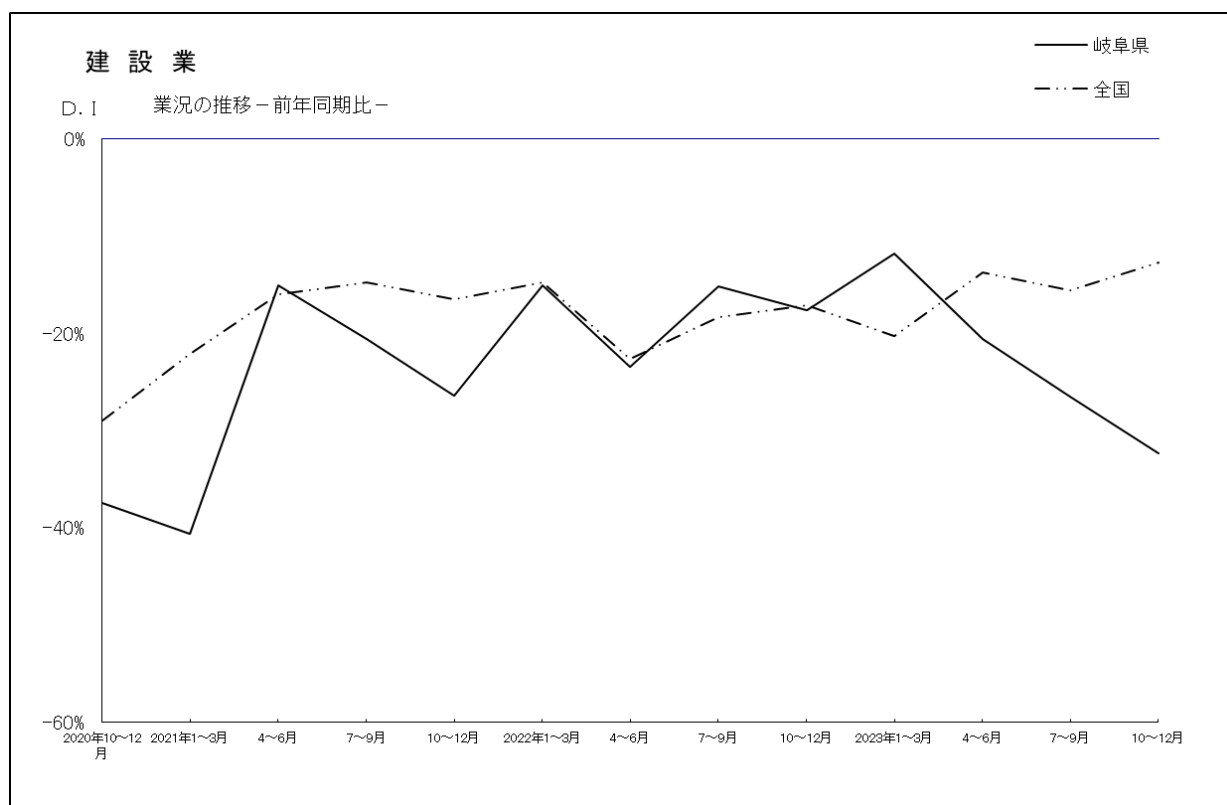
前年同期比の業況D I 値は、▲32.4で前期に比べ5.9ポイント悪化した。売上D I：▲41.2ポイントで変わらず、採算D I：▲38.2で17.6ポイント悪化、資金繰りD I：▲11.8で5.8ポイント改善となった。

設備投資は、4企業8件で前期比同企業数、3件の増加。

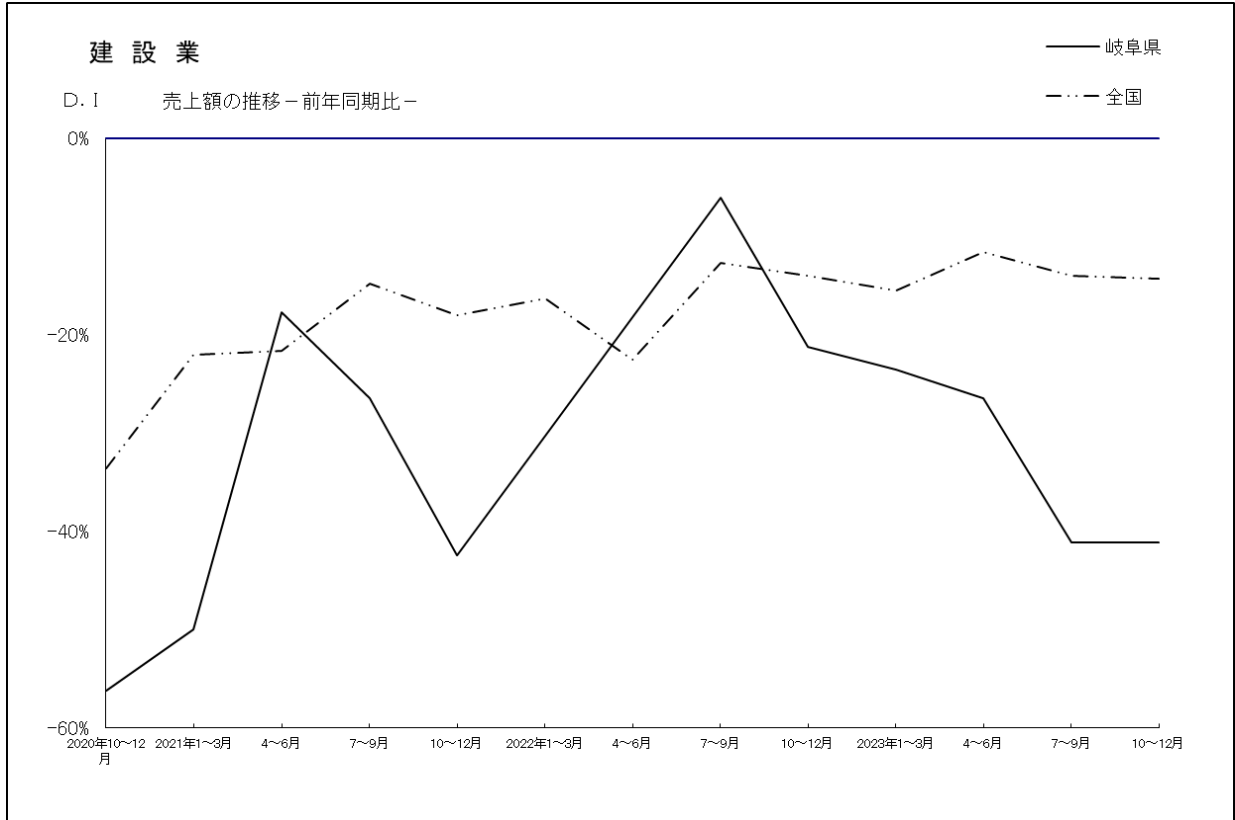
経営上の問題点は「材料価格の上昇」が30.0%でトップ、次いで「官公需要の停滞」が16.7%となっている。

来期は資金繰り以外が改善の見通し。設備投資は5企業7件の計画で今期に比べ1企業増加、1件減少の見通しである。

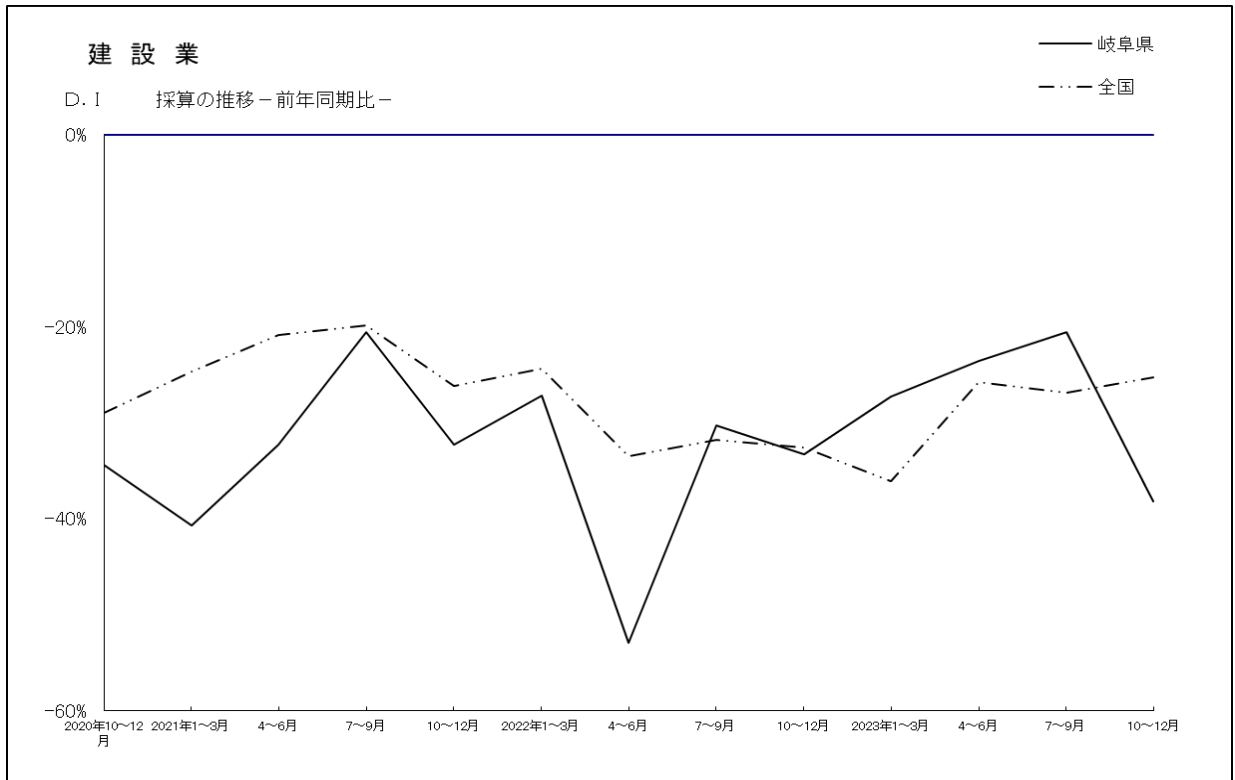
#### 【G3-1】建設業D I：業況の推移



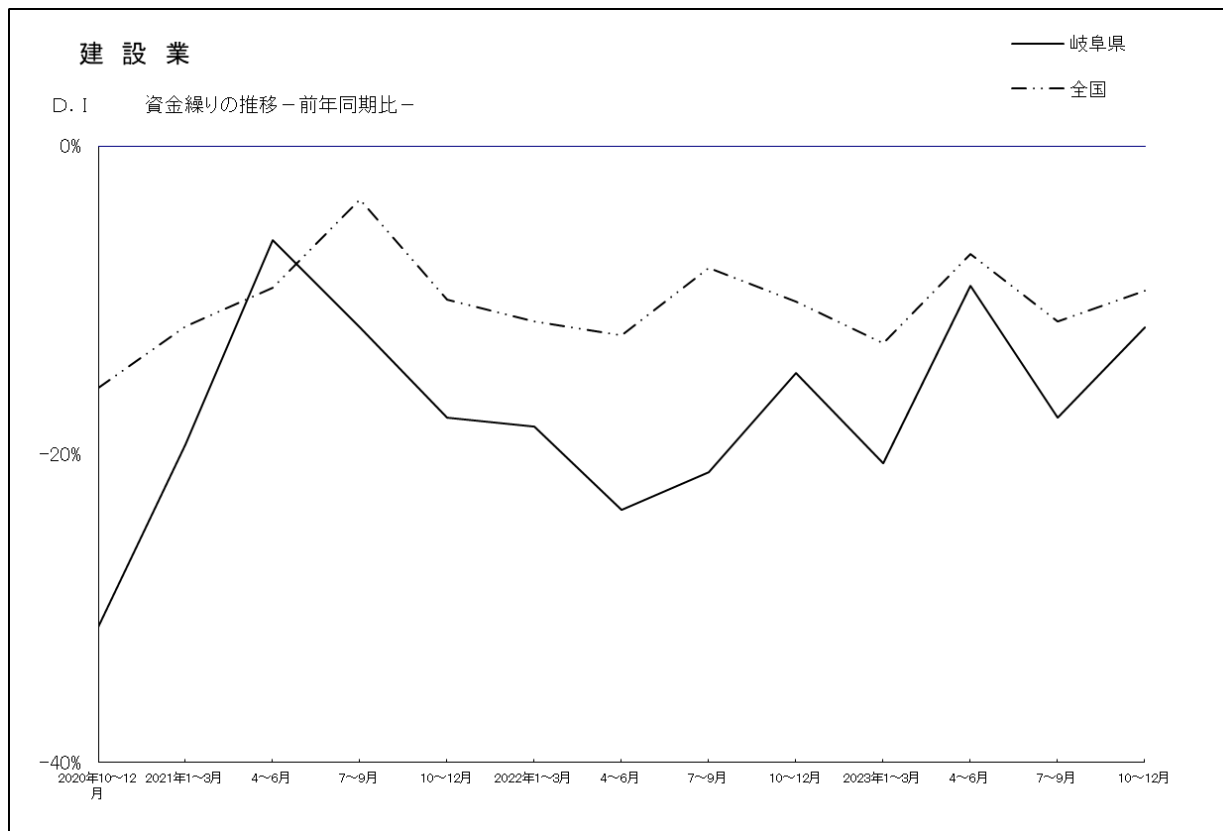
### 【G3-2】建設業D I：売上額の推移



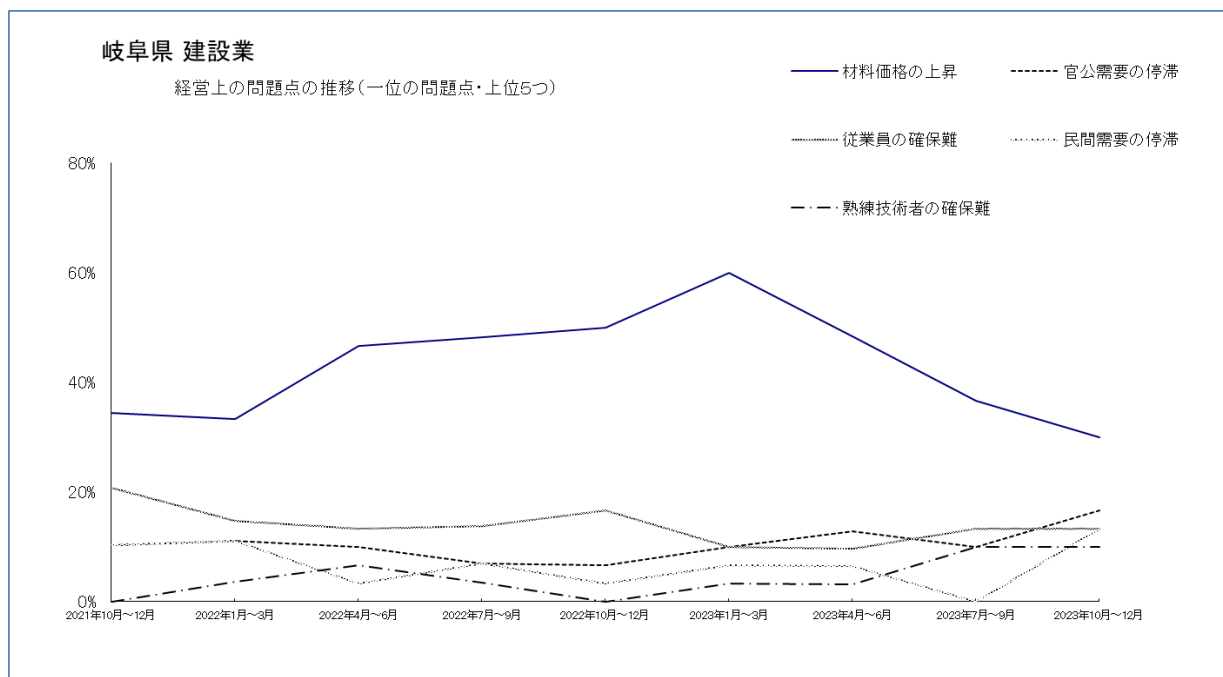
### 【G3-3】建設業D I：採算の推移



### 【G3-4】建設業D I：資金繰りの推移



### 【G3-5】建設業：「経営上の問題点」の推移



## 設備投資件数が増加 来期は全てのD I 値が改善の見通し

### Ⅲ 小 売 業

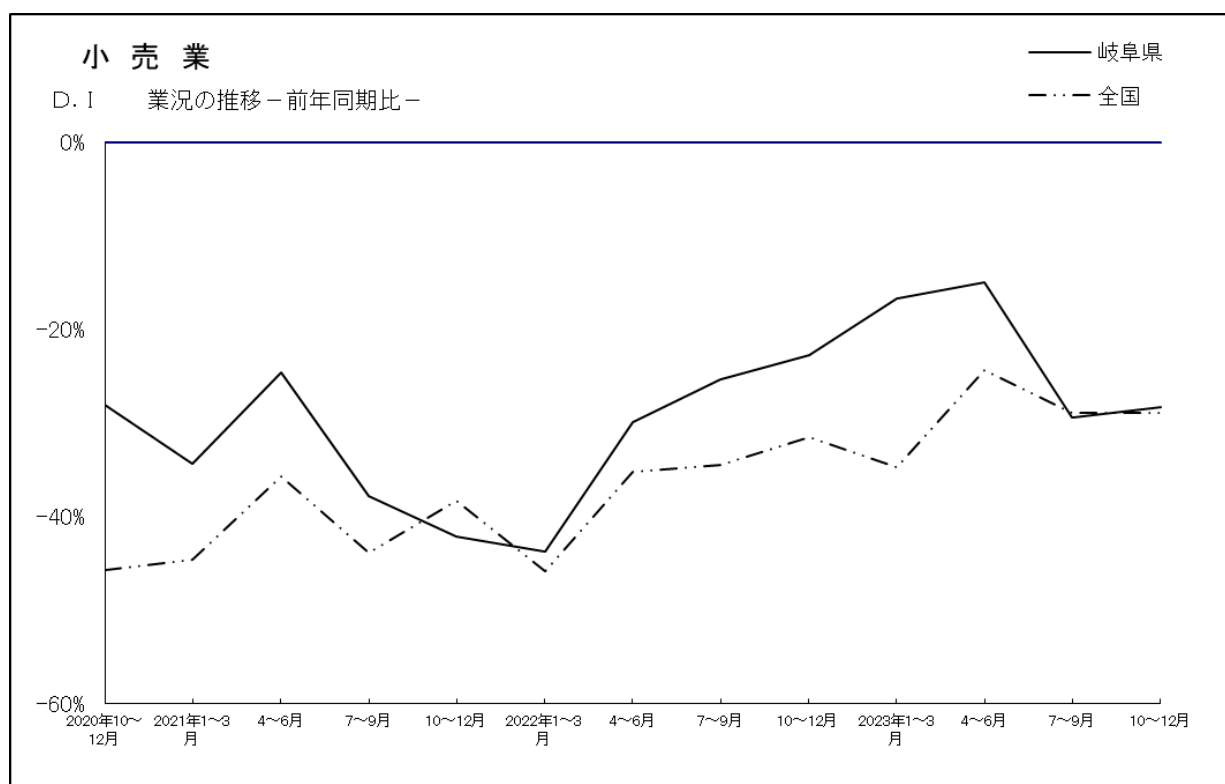
前年同期比の業況D I 値は、▲28.4で前期に比べ1.0ポイント改善した。  
 売上D I : ▲26.5で17.7ポイント、採算D I : ▲40.3で19.7ポイント、  
 資金繰りD I : ▲16.2で3.0ポイント悪化となった。

設備投資は、9企業13件で前期比5企業、8件増加となった。

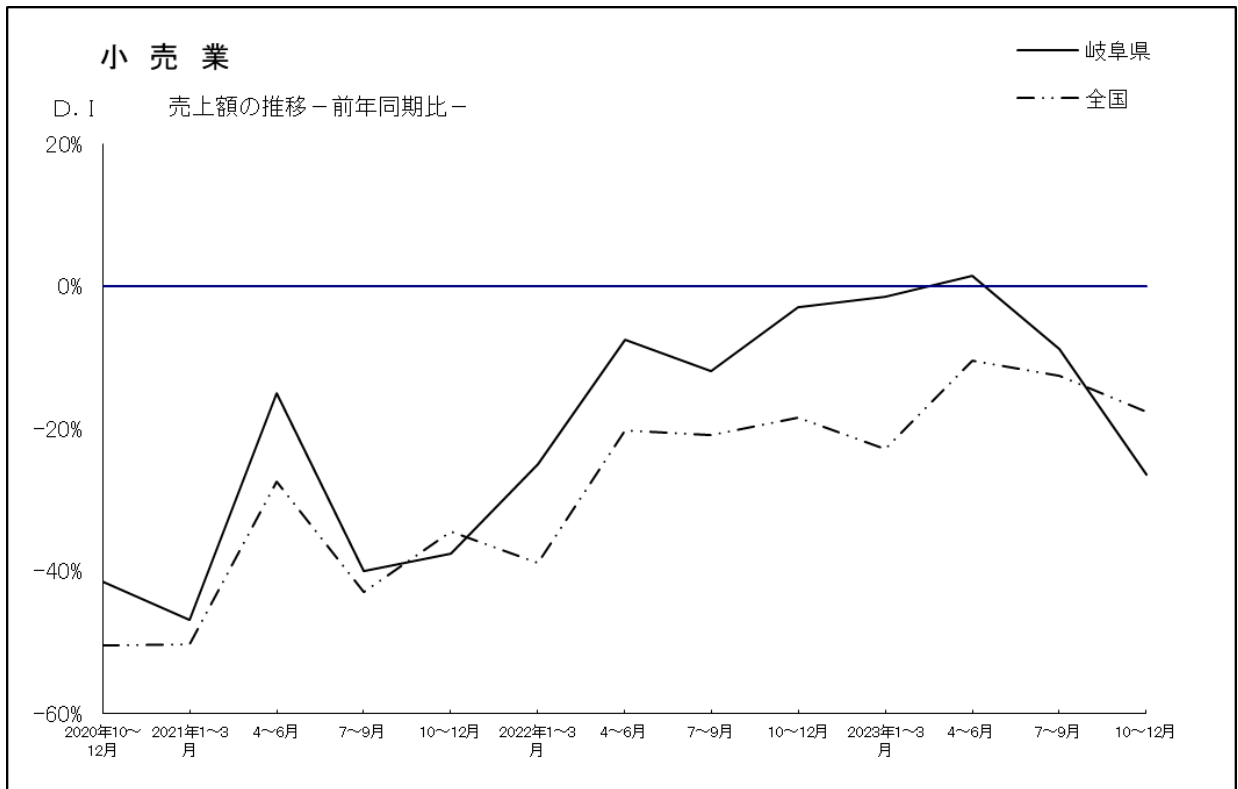
経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が23.8%でトップ、次いで「消費者ニーズの変化」が15.9%、「販売価格の低下、上昇難」が12.7%であった。

来期は、全てのD I 値が改善の見通し。設備投資は7企業9件の計画で、  
 今期に比べ2企業、4件減少の見通しである。

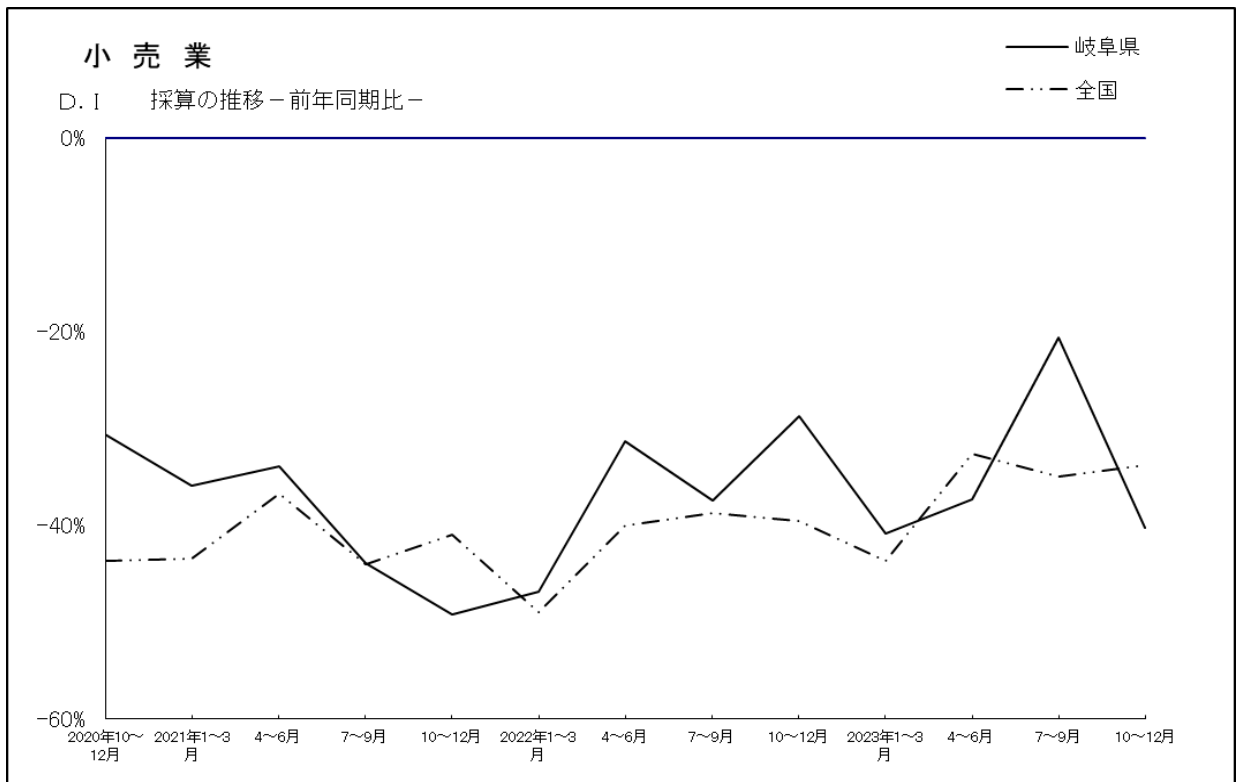
#### 【G4-1】小売業D I : 業況の推移



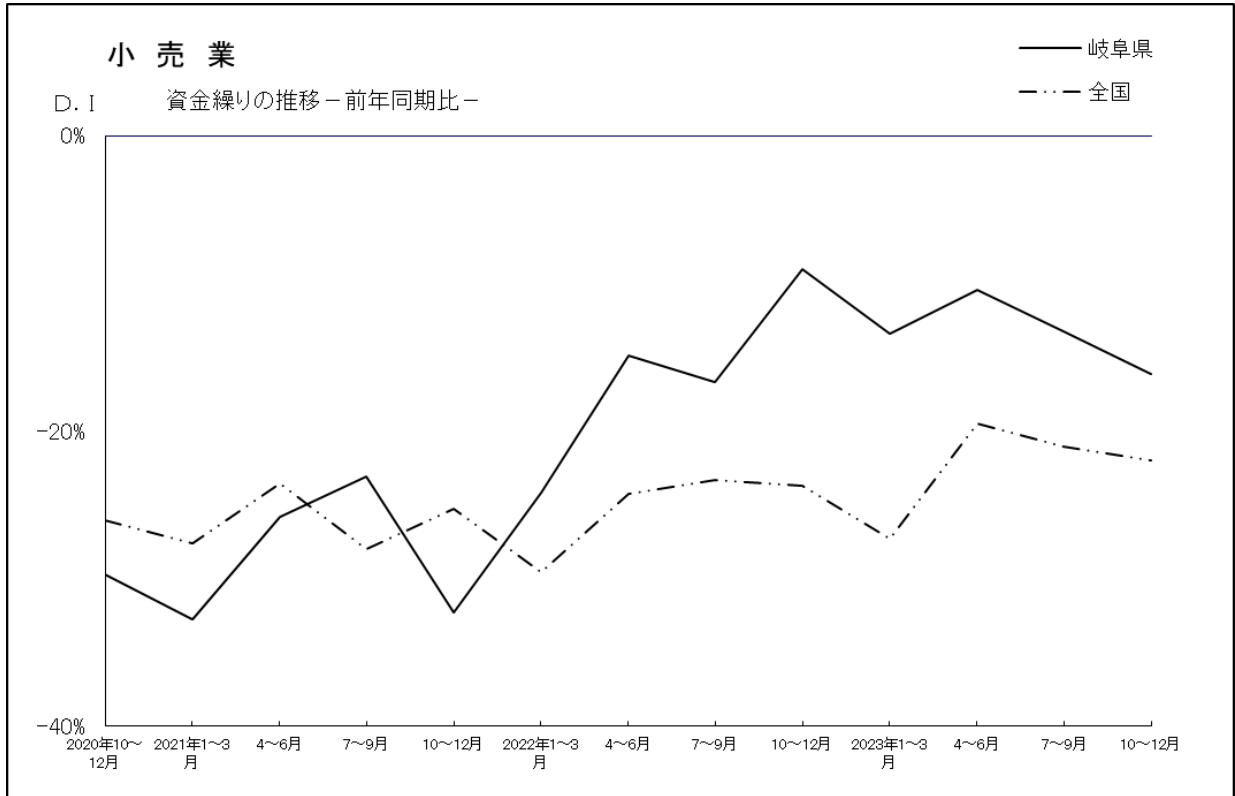
【G4-2】小売業D I：売上額の推移



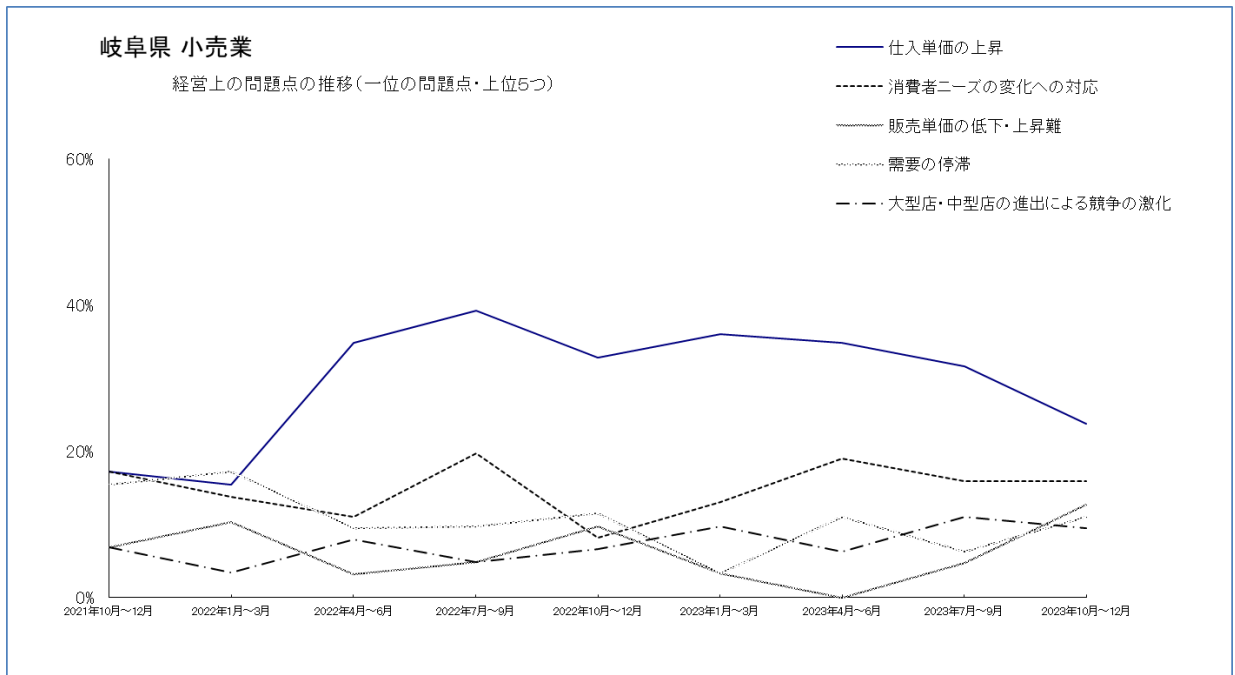
【G4-3】小売業D I：採算の推移



## 【G4-4】小売業D I：資金繰りの推移



## 【G4-5】小売業：「経営上の問題点」の推移



## 全てのD I 値が悪化 来期は採算D I 値が大きく改善の見通し

### Ⅳ サービス業

前年同期比の業況D I 値は、▲18.2 で前期に比べ 10.4 ポイント悪化した。

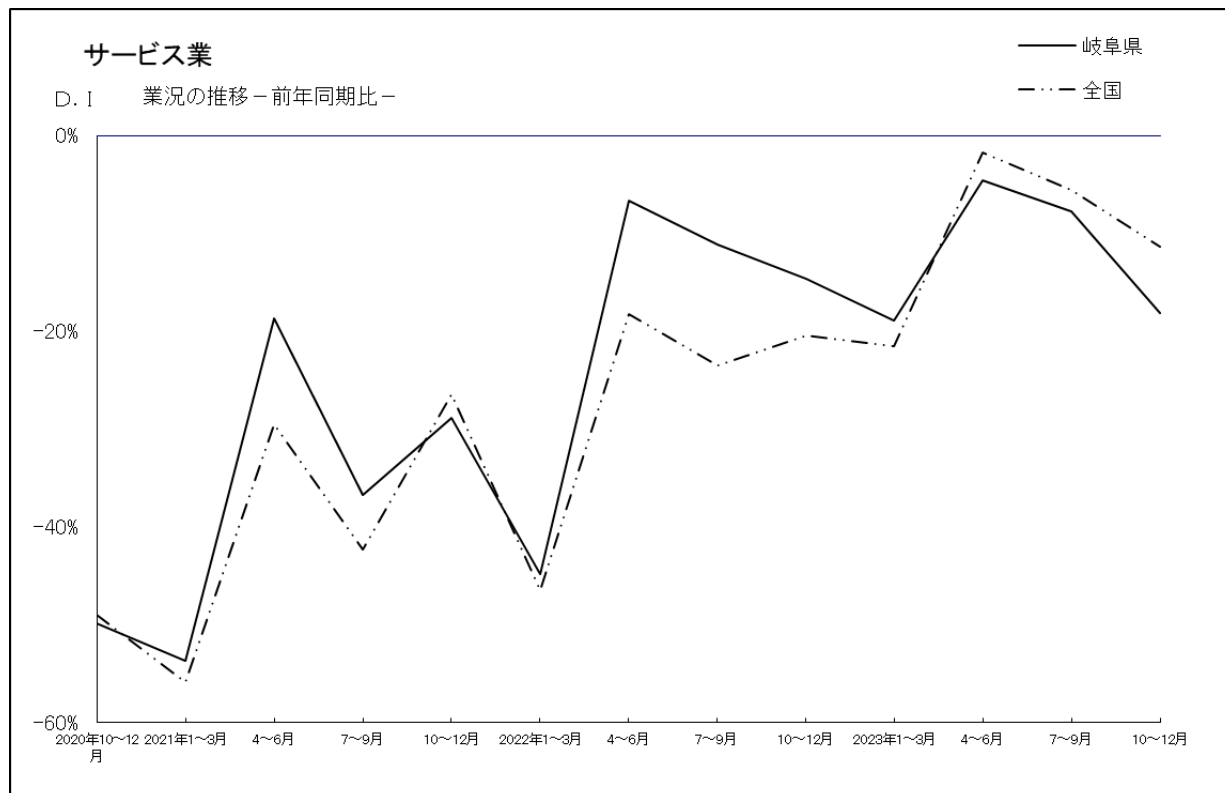
売上D I : 6.7 で 11.1 ポイント、採算D I : ▲33.7 で 10.4 ポイント、資金繰りD I : ▲11.2 で 5.6 ポイントの悪化となった。

設備投資は、7 企業 8 件で 10 企業、14 件減少。

経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が 37.5%でトップ、次いで「人件費以外の経費の増加」が 15.0%、「利用者ニーズの変化」が 10.0%であった。

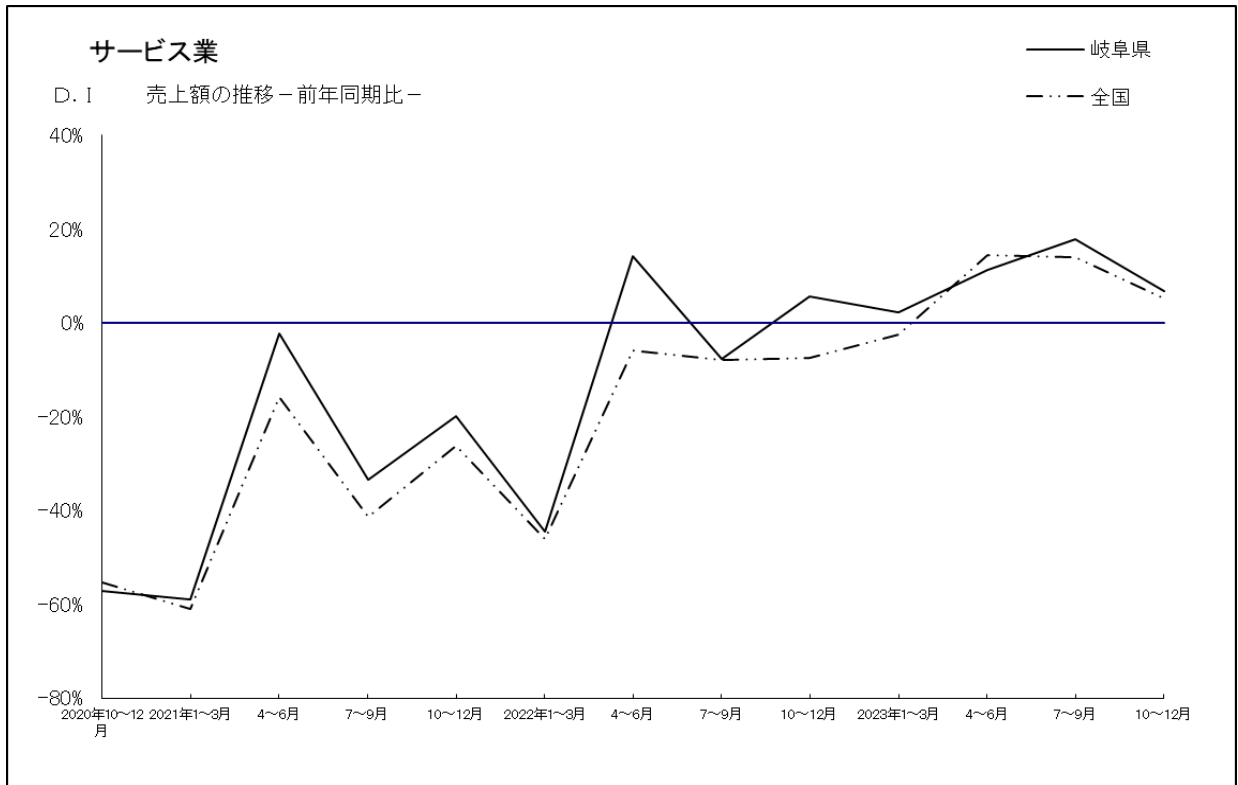
来期は、売上D I 値のみ悪化の見通し。設備投資は 9 企業 13 件の計画で、今期に比べ 2 企業、5 件増加の見通しである。

#### 【G5-1】 サービス業D I : 業況の推移

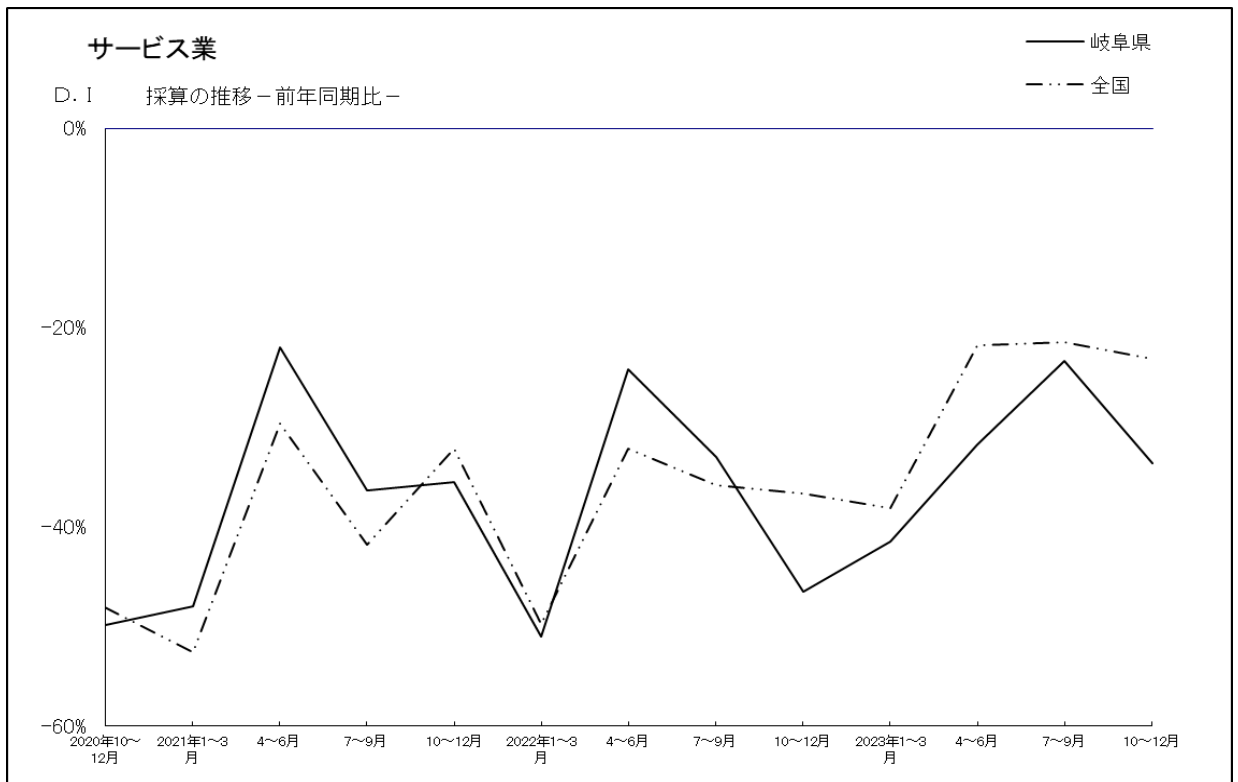




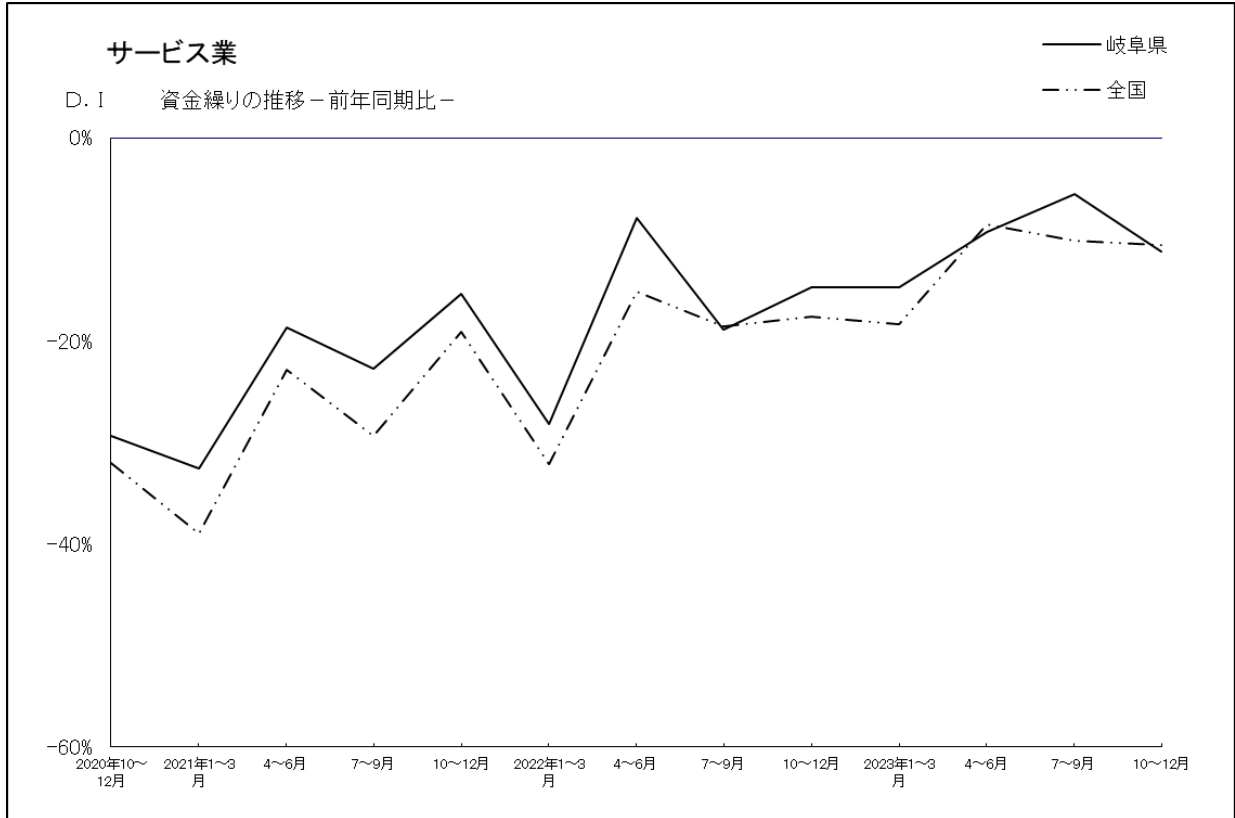
【G5-2】 サービス業D I：売上額の推移



【G5-3】 サービス業D I：採算の推移



【G5-4】 サービス業D I：資金繰りの推移



【G5-5】 サービス業：「経営上の問題点」の推移

